

宝木だより

第5号

発行 宝木地域づくり推進協議会

宝木地域コミュニティセンター内

(事務局)

〒320-0065 宇都宮市駒生町3364-29

(宝木小学校内)

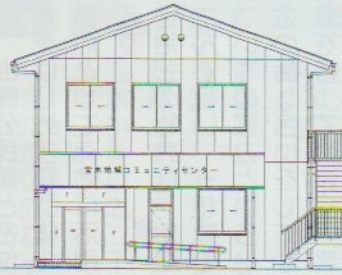
TEL・FAX 028-624-0531

(印刷) DTP de-co

(題字 北條信男 書)



▲記念庭園（新コミセン建設予定地）



▲新コミセン完成予想図

宝木コミセン改築

建築計画が確定

新しい宝木地区コミュニティセンターの設計は、種々協議を重ね三回の建設委員会を経てこのほど確定しました。建設場所は、宝木小学校校庭東の体育器具庫の北、正門付近から記念庭園にかけての二階建ての建物となります。これにより正門の北にある通用門を拡幅して新しい正門とし、毎年見事な花が見られる枝垂れ桜の部分の植え込みは残し、身障者専用駐車場を設置し建物の北がコミセンの出入口となります。東の道路からは、身障者専用駐車場スペースしかありませんので、徒歩では出入りできませんが、自転車や自動車はこれまでどおり北門利用となります。



▶ 枝垂れ桜

宝木小学校PTAの手による記念庭園を建設地としたことにつきまして、歴代のPTA役員の方々と校長先生をはじめ学校の地域の活動に対する深いご理解と温かいご配慮に厚く御礼申し上げます。

コミセンの改築にあたっては、建設地を宝木小学校敷地内との市の方針から、当初、①現地改築、②体育館の南、③校庭東の体育器具庫と合築の三案で検討しました。その結果、現地改築は電気設備など地下埋設物が多く多額の費用を必要とすること、体育館南は校舎と接近し双方の学習に支障があることで、校庭東が適当となりましたが、体育器具庫との合築では部屋の配置に難があり別に建築することが最良ということから、冒頭の場所に決定したところです。

今後は、記念庭園の整理と整地をして、九月頃建築工事に着手、明年二月頃完工、四月供用開始と当初の計画どおりに進捗するものと思われませんが、工事期間中は学校はもとより近隣の方々に多大なご迷惑をお掛けします。ご理解とご容赦くださるようお願いいたします。

市長表彰受賞

宝木こぶしの会

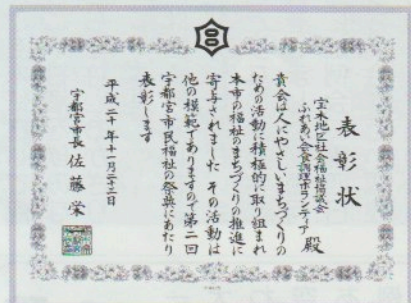
このたび私たち「宝木こぶしの会」は、十一月二十三日開催の宇都宮市民福祉の祭典において、「ふれあい会食調理ボランティア」として宇都宮市長より表彰を受けました。

「宝木こぶしの会」は、結成以来十四年になるボランティアグループで、ひとり暮らし高齢者に栄養面を考慮した会食会を月一回実施しており、地元小学校との交流会食も年数回企画するなど、高齢者に楽しみと生きがいを与え、高齢者が地域においていきいきと生活をおくる手助けをさせていただいております。その活動に対して今回表彰されたことで、会員一同大変喜んでおります。



また、会の活動としては、老人ホームの清掃奉仕や地域のさまざまな行事に参加協力するほか、女性として主婦として教養を高める研修も行っております。

これを機に一層研鑽に努め高齢者に喜んでいただけるような旬の素材を取り入れた調理をしていきたいと思っております。



（宝木こぶしの会会長記）

